



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月2日

上場会社名 TOA株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6809 URL <http://www.toa.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)井谷 憲次
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)田中 利秀 (TEL) (078)303-5620
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	32,125	5.9	2,081	△10.4	2,124	△23.7	1,263	△27.4
27年3月期第3四半期	30,341	5.1	2,322	4.9	2,783	16.0	1,740	22.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,196百万円(△61.9%) 27年3月期第3四半期 3,139百万円(16.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	37.33	—
27年3月期第3四半期	51.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	52,757	41,384	75.1
27年3月期	54,371	41,371	72.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 39,609百万円 27年3月期 39,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	21.00	31.00
28年3月期	—	10.00	—		
28年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期配当金の内訳 安定配当20円 業績連動配当11円

28年3月期配当金(予想)につきましては、平成27年5月7日に「平成27年3月期決算短信」にて公表したとおり、安定配当20円に業績を加味して、連結配当性向35%を目安に決定いたします。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,500	9.6	4,700	10.9	4,800	1.6	3,050	3.5	90.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期3Q	34,536,635株	27年3月期	34,536,635株
28年3月期3Q	673,775株	27年3月期	673,077株
28年3月期3Q	33,863,273株	27年3月期3Q	33,865,330株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、米国を中心に、先進国経済の回復が見られた一方で、中国や新興国の景気減速や、原油価格の急激な下落など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、企業価値である「Smiles for the Public ―人々が笑顔になれる社会をつくる―」を実現するため、よい製品の供給だけに留まらず、付帯するソフトウェアやサービスなどを付加したソリューション型ビジネスを強化し、事業の拡大に努めております。また、世界5地域ごとの地産地消のビジネスモデルを加速するため、地域におけるマーケティングと商品開発に注力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は32,125百万円(前年同四半期比+1,784百万円、5.9%増)となりました。利益については、売上高は増加するものの、原価率の上昇や販売費及び一般管理費の増加により営業利益は2,081百万円(前年同四半期比△241百万円、10.4%減)、経常利益は2,124百万円(前年同四半期比△658百万円、23.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,263百万円(前年同四半期比△476百万円、27.4%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

売上高は19,106百万円(前年同四半期比+3百万円、0.0%増)、セグメント利益(営業利益)は3,202百万円(前年同四半期比△425百万円、11.7%減)となりました。

駅舎や鉄道車両などの交通市場向けの売上高が増加しました。教育市場向けを中心にワイヤレス機器の販売も堅調に推移しましたが、為替円安による原価率の上昇などにより、セグメント利益は減少しました。

(アメリカ)

売上高は3,092百万円(前年同四半期比+894百万円、40.7%増)、セグメント利益(営業利益)は82百万円(前年同四半期比+87百万円)となりました。

ワシントン地下鉄などの車両内コミュニケーションシステムや、アメリカや中米の官公庁向けにインターカムの売上高が増加しました。また、BGM市場向け卓上アンプの販売も堅調に推移し、売上高、セグメント利益は増加しました。

(欧州・中東・アフリカ)

売上高は3,889百万円(前年同四半期比+47百万円、1.2%増)、セグメント利益(営業利益)は401百万円(前年同四半期比△119百万円、22.9%減)となりました。

ユーロ安による売上高の目減りはありましたが、フランスでスポーツ関連施設向けの売上高が伸長しました。また、中東で官公庁向けの売上高も増加しましたが、原価率の上昇などにより、セグメント利益は減少しました。

(アジア・パシフィック)

売上高は4,570百万円(前年同四半期比+556百万円、13.9%増)、セグメント利益(営業利益)は558百万円(前年同四半期比+25百万円、4.7%増)となりました。

インドネシアやマレーシアでは地域商品の販売が好調でした。また、ベトナム、タイでの販売が堅調に推移したことなどにより、売上高、セグメント利益は増加しました。

(中国・東アジア)

売上高は1,466百万円(前年同四半期比+282百万円、23.9%増)、セグメント利益(営業利益)は342百万円(前年同四半期比+176百万円、105.8%増)となりました。

台湾・香港での販売が堅調に推移し、中国で商業施設や学校向けに地域商品の売上高が増加したことに加え、為替円安による影響もあり、売上高、セグメント利益は増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は52,757百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,613百万円の減少となりました。資産の部における減少の要因は、売上債権の減少などによります。負債及び純資産の部における減少の要因は、仕入債務の減少や未払金の減少などによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、「平成27年3月期決算短信」で公表しております当初予想から変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年 3 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,034	14,992
受取手形及び売掛金	11,170	8,057
有価証券	2,300	3,200
商品及び製品	5,869	6,135
仕掛品	750	1,060
原材料及び貯蔵品	2,536	2,330
その他	1,262	1,824
貸倒引当金	△138	△111
流動資産合計	39,785	37,489
固定資産		
有形固定資産	6,682	6,549
無形固定資産	1,427	1,443
投資その他の資産		
投資有価証券	5,714	6,378
投資その他の資産	772	898
貸倒引当金	△10	△2
投資その他の資産合計	6,476	7,274
固定資産合計	14,585	15,268
資産合計	54,371	52,757
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,478	3,653
短期借入金	1,011	1,298
未払法人税等	611	238
引当金	344	204
その他	2,405	1,711
流動負債合計	8,851	7,106
固定負債		
退職給付に係る負債	2,633	2,515
その他	1,514	1,751
固定負債合計	4,148	4,266
負債合計	12,999	11,373
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	23,881	24,095
自己株式	△392	△393
株主資本合計	35,635	35,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,301	3,743
為替換算調整勘定	559	△42
退職給付に係る調整累計額	17	59
その他の包括利益累計額合計	3,879	3,760
非支配株主持分	1,857	1,775
純資産合計	41,371	41,384
負債純資産合計	54,371	52,757

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	30,341	32,125
売上原価	16,653	18,537
売上総利益	13,688	13,587
販売費及び一般管理費	11,365	11,506
営業利益	2,322	2,081
営業外収益		
受取利息	21	29
受取配当金	63	66
為替差益	298	—
その他	106	97
営業外収益合計	488	193
営業外費用		
支払利息	15	17
為替差損	—	110
その他	12	21
営業外費用合計	28	149
経常利益	2,783	2,124
特別利益		
固定資産売却益	42	—
特別利益合計	42	—
税金等調整前四半期純利益	2,826	2,124
法人税等	897	648
四半期純利益	1,928	1,476
非支配株主に帰属する四半期純利益	188	212
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,740	1,263

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,928	1,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,016	441
為替換算調整勘定	30	△765
退職給付に係る調整額	163	44
その他の包括利益合計	1,210	△279
四半期包括利益	3,139	1,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,840	1,145
非支配株主に係る四半期包括利益	299	50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	日本	アメリカ	欧州・中東 ・アフリカ	アジア・パ シフィック	中国・ 東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	19,103	2,198	3,841	4,014	1,183	30,341	—	30,341
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,700	21	6	3,334	2,478	10,541	△10,541	—
計	23,803	2,220	3,848	7,348	3,661	40,882	△10,541	30,341
セグメント利益又は損 失(△) (営業利益又は営業損 失(△))	3,628	△5	520	533	166	4,843	△2,520	2,322

(注) セグメント利益の調整額△2,520百万円には、セグメント間取引消去△111百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,408百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	日本	アメリカ	欧州・中東 ・アフリカ (注2)	アジア・パ シフィック	中国・ 東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	19,106	3,092	3,889	4,570	1,466	32,125	—	32,125
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,879	10	3	3,385	2,859	11,137	△11,137	—
計	23,986	3,103	3,892	7,955	4,325	43,263	△11,137	32,125
セグメント利益 (営業利益)	3,202	82	401	558	342	4,588	△2,506	2,081

(注1) セグメント利益の調整額△2,506百万円には、セグメント間取引消去△37百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,469百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

(注2) 第1四半期連結会計期間より、従来の「欧州・ロシア」から「欧州・中東・アフリカ」へとセグメントの名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第3四半期連結累計期間についても、当第3四半期連結累計期間と同様に「欧州・中東・アフリカ」と記載しております。